

弁護士としての矜持を保ち、 社会の多様性を応援する

神奈川県弁護士会新聞

発行所
神奈川県弁護士会
横浜市中区
日本大通9番地
☎ 045-211-7707
URL <https://www.kanaben.or.jp/>

通常総会のお知らせ

日時 2025年6月18日(水) 12時30分～
場所 横浜情報文化センター6F 情文ホール



神奈川県のアウトラインと天秤をモチーフにした神奈川県弁護士会のロゴマークです。

畑中隆爾新会長に聞く

就任の経緯

これまで、当会の副会長、調査室長などを務めました。2020年6月から2年間、日弁連の事務次長を務めるという得難い経験をしました。そこでは、全国の弁護士の力を結集し、より良い社会を築くための大所高所からの活動が行われていました。

新会長としての抱負

当会は、2030年に

設立150年を迎えます。伝統ある会の会長を務めることとなり、光栄に思うと同時に、責任の重さを強く感じます。先人たちの積み重ねてきた努力を継承し、少しでも磨きをかけ、未来へ引き継いでいけるよう力を尽くしたいと思っています。

また、当会は約1800名の会員を擁するに至っておりますが、神奈川県

の人口が約920万人です。弁護士数は県民約5100人に1人程度の割合であり、まだまだ身近な存在とは言えないかもし

ません。法の支配を県内の隅々

にまで行き渡らせるためには、物理的には弁護士に相談しやすい環境を、心理的には弁護士に相談しやすい雰囲気

を、それぞれ作っていく必要があります。当会はこれまでもそのための努力をしてきており、将来もその目標は変わることではないと思

いますが、改めて4つのキーワードを掲げること

で、当会の活動を理解

していただくための切り口にしたいと思っています。

キーワードは、「多様性」「装置」「矜持」「継承」です。

我々はなぜ苦勞して勉強して弁護士になったのか、時に改めて考え直してみま

しょう。それぞれの会員が弁護士法1条の使命に立ち返り、職務に

対する信念や誇りを持ちつつ、自らを律していくことが必要

会長として 取り組みたい事項

①多様性の応援

社会において、多様性を認め合う寛容さがないと、個人の尊重や平等は実現できません。当会の様々な人権擁護活動に

も、共通する前提として多様性を応援する姿勢があることを、改めて確認

したいと思っています。

また、弁護士の多様性にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

また、弁護士の多様性

にも注目したいところで

す。多様な弁護士が多様な形で社会に貢献できる

よう、弁護士会がサポートできればと思います。

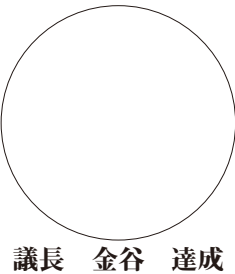
山ゆり

最近、プロ野球ファンの中でも「推し活」がはやっており、その影響もあって、ひと昔前に比べると女性のファンが格段に増えてきている。各球団、女性のファンをターゲットとした企画なども行われるようになった▼また、推し活には欠かせないグッズ(うちわやアカリルスタンド等)も多数取りそろえられ、その種類も年々増えている。野球選手ではなくまるでアイドルを応援しているかのようなあり、まさに推し活である▼ファンの応援があつてこそその職業とはいえ、やはりアイドルとしてではなく、本業でしっかりと結果を残してほしいと思うが、私自身、推し選手のグッズが出たら、問答無用で手に取り、散財してしまつ▼他にも昔と違って、球場で応援するときに、選手の名前入りのタオルを掲げるとい

(杉本 桃子)

今年度、常議員会議長に選任されました金谷達成です。修習期は50期。常議員は4回目となります。

畑中会長は、弁護士会は会員各自が弁護士としての矜持を保てるようにするための装置であると言われます。常議員会は



議長 金谷 達成

一歩引いた目で

会員代表機関として、その中核をなすものです。常議員の皆様が多様な意見を尊重し合い、執行部からは一定の距離を保ちつつ、会長始め理事者の皆様が適切に会務運営をできるようにと思っております。

2012年度に当会副会長、その後は2017年から3年間、司法研修所刑事弁護教官を務めました。教え子世代の活躍を見ると、法曹界の未来に明るい希望を感じております。当会の良き伝統を継承しつつ、若い会員

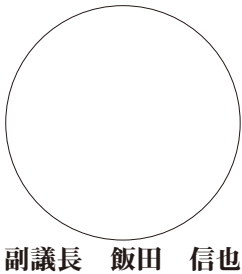
の皆様が中心となって、当会をより良き未来に向かわせてくれるものと信じています。

長く刑事弁護センター運営委員会におり、2021年3月までの7年間、委員長を務めました。委員長退任後のこの4年間は、会務からやや離れており、その結果、見えてくるものがいろいろありました。そのことを踏まえ、一歩引いた目で、与えられた役割を務めるつもりです。

前回の常議員は、ちょうど10年前、まだ「横浜

常議員会 正・副議長挨拶

バランスのよい充実した議論ができる常議員会に



副議長 飯田 信也

今年度の常議員会副議長に選任されました新62期の飯田信也です。

2013年度に常議員を経験しており、前年度は副会長でしたので、常議員会の場に参加するのは3度目となります。

副会長退任後は、少しのんびりしようと思っていたところ、副会長退任直前に副議長という話があり、何となくモヤモヤ

した気持ちでおりましたが、実際に副議長に選任され、副議長という重責を担うこととなりましたので、改めて気持ちを引き締めていきたいと思っております。

前年度は、副会長として、常議員会での議案の趣旨及び理由を説明する立場にありました。

当初は、常議員からの発言が少なければいいなと思っていましたが、常議員の皆様より様々な角度から質問や意見が出されることによって、充実した議論につながりました。その結果、バランス

のよい結論が導き出され

「弁護士会」の頃でして、当時の安藤肇議長の下で副議長を務めました。

この10年で弁護士会の有り様も大きく変化し、より多様化したのではないかと思います。会員の代表である常議員の皆様が多様なご意見を何らの制限もなく表明していただき、熟議を尽くしてください。

副会長の激務を終えられたばかりであるにもかかわらず、飯田信也会員に副議長になっていただき、心強いことこの上ありません。感謝しております。

1年間どうぞよろしくお願いたします。

るということが多々あり、その重要性を実感しました。

また、結果として結論に影響がない場合であっても、意思決定においては、充実した十分な議論を経るというプロセスが大切なことだと思っております。

ので、常議員会での議論が活性化するように、副議長として、金谷議長を補佐し、議事が円滑かつ公正に行われるよう努めたいと思います。

加えて、会員の皆様に対し、総会に次ぐ当会の意思決定機関である常議員会における審議状況や結果を、端的で分かりや

4月1日、ホテルニューグランド・ペリー来航の間に、2025年度新理事者就任披露懇親会が開催された。

当日は、雨と強風に見舞われたが、会場内は新理事者の就任を祝う来賓や会員が集い、多くの人で賑わいを見せていた。

初めに、来賓を代表して、横浜市長、横浜地裁

所長、横浜家裁所長らから、前年度岩田執行部へのねぎらいと、畑中新執行部への期待のこもった祝辞が述べられた。

次に、前年度執行部が登壇し、岩田武司前会長が、前年度を振り返り、会務への協力に感謝を伝えるとともに、「ラグジュアリーなリムジンに乗って、街中をクルージングさせてもらっているような1年間だった」と共に過ごした副会長にも感謝を述べた。

前年度執行部は、1年間の責任ある職務をやり終えたという満足感に満ちた、にこやかな面持ちで壇上にいたのが印象的であった。

続いて、それとは対照的に緊張感から表情に若干の固さが感じられる畑中新執行部が登壇した。

畑中隆爾会長は、今年度の弁護士会のかじ取りについての方針を、「多様性」「装置」「矜持」「継承」というキーワードに基づいて(詳細は1面参照)。

他方で、2013年度に常議員となったときは、右も左も分からず、ほとんど発言ができなかった中で、今年度は、前年度副会長としての経験を活かし、常議員会での議論が充実したものになるよう、積極的に発言をしていきたいと思っております(あまり副議長が発言をするところを見たことがないのでありますが、できる限り頑張ります)。

1年間どうぞよろしくお願いたします。

新理事者就任披露懇親会

1年間よろしくお願いたします

照へ、分かりやすく、そして力強く説明した。

畑中会長は、弁護士法1条の「弁護士は、基本的人権を擁護し、社会正義を実現することを使命とする」との文言を引用し、その条文の持つ美しさについて言及した。その言葉は、会場にいる多くの弁護士に初心を思い出させるものであった。

その後、横浜地検検事正の発声で乾杯し、歓談の時間となった。

今年も立食形式での開催となり、会場のあちこちで話の輪が広がっていた。特に新理事者の周りには多くの来場者が集まり、お祝いの言葉が降り注がれていた。

他にも、久々に会う同期や先輩後輩、そして来賓に知己を見出して再会を喜ぶ者など、多くの参加者が懇親会を楽しむ様子が見られた。

会の終了後は、新理事者が出口に並び、参加者からの激励に一人一人応えるという、恒例の和やかな光景が見られた。その列は、会場の制限時間を気にする無粋な社交委員に構成することなく、延々と続いていた。

参加者の皆が新理事者の活躍を願う姿が印象に残る会であった。

初々しい新理事者の面々

(社交委員会)
委員長 佐藤 裕

横濱地方裁判所 所長	大竹 昭彦
横濱家庭裁判所 所長	阪本 勝
横濱地方検察庁 検事正	山田 利行
神奈川県民事調停協会連合会 会長	安達 信
神奈川県家事調停協会連合会 会長	渡辺 稜
日本司法支援センター神奈川地方事務所 所長	佐藤 昌樹
横濱市長	山中 竹春
横浜市役所 市民局長	渋谷 昭子
相模原市役所 市民局長	萱野 克彦
座間市長	佐藤 弥斗
立憲民主・神奈川ネット青葉都筑神奈川県議会議員団 団長	すとう 天信
立憲民主・神奈川ネット青葉都筑神奈川県議会議員団 副団長	青木 マキ
公明党神奈川県議会議員団 団長	谷口かずふみ
日本維新の会神奈川県議会議員団 団長	さとう 知一
衆議院議員	青柳陽一郎
衆議院議員	阿部 知子
衆議院議員	中西 健治
衆議院議員	古川 直季
衆議院議員	金村 龍那
衆議院議員	山崎 誠
衆議院議員	坂井 学
衆議院議員	志位 和夫
衆議院議員	篠原 豪
衆議院議員	菅 義偉
衆議院議員	鈴木 肇祐
衆議院議員	田中 和徳
衆議院議員	中谷 一馬
衆議院議員	三谷 英弘
衆議院議員	山際大志郎
衆議院議員	草間 剛
衆議院議員	大塚小百合
衆議院議員	佐々木さやか
衆議院議員	浅尾慶一郎
衆議院議員	水野 素子
衆議院議員	松沢 成文
衆議院議員	三浦 信祐

新理事者就任披露来賓の方々

(順不同・敬称略)



情報セキュリティを考える

はじめましょう

その 49

Windows10公式サポート終了に当たって

Windows10の公式サポートが10月14日に終了する予定です。

そこで、この機会に確認しておきたいポイントをいくつかピックアップしてみました。既にご存じの内容も多いと思いますが、改めて確認する際に参考にしていただけたら幸いです。

公式サポート終了後もインターネットに接続してPC等のデバイスを使用し続けるためには、最新OSであるWindows11へのアップグレードが必要です。

アップグレードがまだ済んでいない場合、まずはデバイスがWindows11にアップグレード可能なシステム要件を満たしているかを確認し(マイクロソフトの「PC正常性チェック」等を使用すると簡単に確認できます)、要件を満たしている場合はアップグレードの手順を進めましょう。

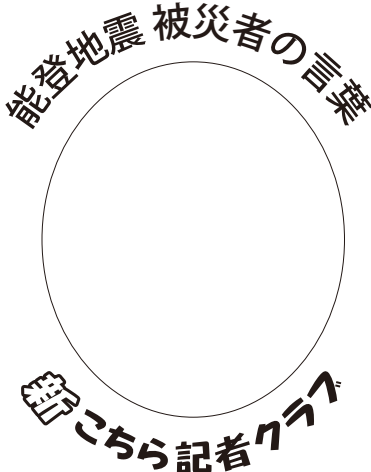
一方、アップグレード可能なシステム要件を満たしていない場合には、新たなデバイスへの乗換えを検討することになるでしょう。

使用済デバイスを処分する場合は、データをバックアップすることになるとありますが、バックアップにUSBメモリを使用する場合には、紛失等に備えてパスワード設定機能付のものを使用すると安心です。

データのバックアップが済んだら、処分前にデバイス内のデータを消去する必要があります。データをゴミ箱に移しただけでは完全にはデータは消えておらず、復元ソフト等を用いると復元されてしまうリスクがあります。そのため初期化ソフト等で対応する必要がありますが、デバイスによってはあらかじめ初期化ソフトがインストールされている機種もあるので、デバイスの取扱説明書を確認してみましょう。

初期化が済み処分する際には、PCリサイクルマークが付いているデバイスはメーカーが回収して処分してくれるので、メーカーのホームページ等で確認してみましょう。「敵を知り、己を知れば、百戦して危うからず」、古来より受け継がれてきた孫子の教えは現代の情報セキュリティにも通ずるところがあります。

去年1月に起きた能登半島地震。発生からおよそ1カ月後の1月後半に取材団として私も現地入りする機会を得た。主な取材エリアは輪島市。倒壊した建物、大火事で焼け野原になった朝市通り。絶句するような光景が広がっていた。取材を進める中である家族と出会った。飼犬がいるため避難所に入らず、職場の老人ホームでの避難生活余儀なくされていて、1日密着取材させてもらう中で避難先や倒壊した自宅を一緒に見て回った。取材を終えた時、「地震後こんな人と話をしたのは初めて。おかげで心が軽くなった。話を聞いてくれてありがとう」



と言われ、思わず涙しそうになった。私は主に事件の取材を担当してきたため被害者家族、加害者家族への取材を何度も経験したが、当然ながら歓迎された

しながらも相手に寄り添い、少しでも悪感情をもたれたら身を引くというのを心がけていた。お邪魔しているという意識でいたなか、まさか「ありがとう」という言葉を言われるとは思っていませんでした。

この家族に限らず、取材した人たちはみなどこか前向きで、一様に「輪島の現状を伝えて欲しい」と言っていた。

震災報道の在り方について様々な声があるとは思いますが、「現地を知って欲しい」という声があるのも事実だ。そうした声に寄り添い続けなければと改めて実感した。

ラジテレビ 佐竹 潤

暮らしとこころの相談会

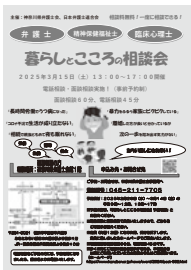
電話相談を併用して実施

3月15日、貧困問題対策本部・自死問題対策部会において「暮らしとこころの相談会」を当会会館で実施した。

当相談会では、精神的不調と法律問題が絡み合った複雑な事案にフランス、弁護士に加えて臨床心理士と精神保健福祉士

がチームを組んで、相談に当たっている。相談内容を整理していくと、基本的には法律問題であったり、逆に主に医療・福祉面の問題であったりするケースもあるが、医療・福祉面の問題についても、弁護士のみの相談であれば他の窓口を案内するだけで終わってしまうところ、その場で専門家が対応できることが当相談会の大きな利点である。

今回の相談会では、弁護士



にも災害ADRが設置されているものの、実際に有事が起きなければ分からないことが多いというのが正直なところである。

そこで、イベントでは、全国の災害復興支援に取り組んでいる第二東京弁護士会及び能登半島地震等に現に取り組んでいる金沢弁護士会の弁護士を、講師としてお招きする。

（会員 谷川 献吾）

昨年11月号の記事では、5月に「災害ADR」をテーマにした当センター30周年記念イベントを開催するとお伝えした

が、今回は、開催日が10月24日(予定)に変更になったことのお詫びとともに、記念イベントの内容について改めてお知らせする。

国内の自然災害が増加し、その被害も深刻である昨今の状況に鑑み、複数の利害関係者の調整や早期対応が求められていることから、簡易迅速性・柔軟性といった特徴を持つADRを更に活用できないかということになり、全国の各弁護士会で災害ADRの設置が進ん

でいる。当センターにも災害ADRが設置されているものの、実際に有事が起きなければ分からないことが多いというのが正直なところである。

暮らしとこころの相談会

に、我々弁護士にどのような復興支援ができるのか、法律相談とADRとの連携、ADRの特徴

有意義な内容になるよう鋭意準備している。ぜひ奮ってご参加いただきたい。(会員 遠藤 政尚)

一般社団法人神奈川県建築士事務所協会	会長	平山 正義
一般社団法人神奈川県建築士会	会長	上原 伸一
一般社団法人神奈川県不動産鑑定士協会	会長	高橋 芳明
一般社団法人神奈川県不動産鑑定士協会	副会長	羽田 直樹
一般社団法人横浜市医師会	会長	戸塚 武和
神奈川県行政書士会	会長	田後 隆二
神奈川県司法書士会	会長	坂根 隆志
神奈川県社会保険労務士会	会長	中屋 裕仁
神奈川県土地家屋調査士会	会長	大竹 正晃
神奈川県土地家屋調査士会境界問題相談センターかながわ センター長		西田 貴磨
公益社団法人神奈川県社会福祉士会	会長	田中 晃
日本公認会計士協会神奈川県会	副会長	中川 隆
一般社団法人横浜市建築士事務所協会	理事長	田島 文男
一般社団法人神奈川県中小企業診断協会	会長	天満 正俊
横浜商工会議所 中小企業相談部長		山口 正宏
株式会社神奈川新聞社 取締役		秋山 理砂
株式会社時事通信社 横浜総局 総局長		小島 洋
株式会社テレビ神奈川 取締役編成局長兼報道局長		壺阪 敏秀
日本放送協会横浜放送局 横浜放送局長		平元 亨
関東学院大学法学部地域創成学科 法学部教授		志村 武
NPO法人神奈川災害ボランティアネットワーク		河西 英彦
公益財団法人神奈川県暴力追放推進センター	専務理事	井本 昇
神奈川県生活協同組合連合会	代表理事会長	當具 伸一
神奈川県中小企業団体中央会	事務局次長	鎮野 政孝
神奈川県労働組合総連合	議長	住谷 和典
関東学院大学	学長	小山 厳也
関東学院大学 法学部長		出石 穂
桐蔭横浜大学 法学部学部長		麻妻 和人
横浜国立大学	理事	常岡 史子
日本弁護士政治連盟 神奈川支部	支部長	木村 良二
横浜華僑総会	副会長	譚 優矢
横浜検察審査協会	会長	田代 末広
横浜検察審査協会	副会長	大戸井清次
神奈川大学 法学部長		鶴藤 倫道

第28回日本ミステリー文学大賞新人賞受賞！

「午前零時の評議室」

衣刀信吾

祝 おめでとう

特別企画

結末は誰にも言わないで！

昨年11月、拙著「午前零時の評議室」が、伝統ある日本ミステリー文学大賞新人賞（光文文化財団主催）を受賞し、本年3月12日には光文社から出版された。

同月18日には、帝国ホテルで記念のシエラザード像の贈呈式が執り行われた。有名作家の皆様に囲まれ、足がつりそうになるくらい、緊張しませんでした。

私は、幼少から、クリステイ、クイーン、アイリッシュなどの黄金期の欧米ミステリーを愛読し、中学高校では、松本清張や横溝正史などを読みふけた。社会人になつてからも、綾辻行人さん、有栖川有栖さんなどの新本格物や、日常の謎警察小説、特殊設定物などを乱読した。

その中で、コロナ禍でふと思い立ち、長編ミステリを執筆したところ、2年連続で本賞の最終選考に残ることに。そこで、

授賞式にて審査員の皆様と。左から、月村了衛さん、湊かなえさん、筆者、辻村深月さん、葉丸岳さん

次は勝負の年だと思つて、昨年の正月休みに第1稿を完成させ、4か月間じつくりと推敲を重ねた。

それだけに、受賞の電話を頂いたときには、感無量だった。周囲に心配をかけてはいけないうで、親しい仲間にも執筆のことは黙っていた。

弁護士業務は、時間をかければ、それだけ仕事はかどるが、創作活動は、時として一日考え込んで何も浮かばず懊悩することもある。それだけに、紆余曲折を経て物語が完成すると、自分でも感動する。

本書の執筆中も、きちんと「着地」できるかと弱気の虫にとりつかれることもあったが、それだけに、完成したときには、何とも言えない達成感に包まれた。

本の内容は、裁判員として呼び出された主人公たちが、通常とは違う異例の事態に見舞われる……という本格リーガル・ミステリー。

読む楽しみが半減してしまうので、内容のご紹介はできないが、読了した方々の感想では、最初から最後まで飽きずに一気に読めたとのことである。未読の方は、是非、読んでほしいと思う。

なお、ミステリ映画のテロップではありませんが、結末は誰にも言わないで！

伊藤 信吾

（会員「衣刀信吾」こと

「ムズ庵」と名付けた。それゆえ、軽井沢は日本における「聖地」となった次第である。

日本シャーロック・ホームズ・クラブでは毎年8月に「軽井沢セミナー」という宿泊を伴う行事を開催しており、参加者の多くは、2日目の昼に、ホームズ像を巡礼するのが恒例となっている。

なお、このホームズ像が、大人の事情で、正確にはあくまで「野外彫刻」であることを知る人は少ない（私は、ホームズ像管理委員会の一員なのである）。

ちなみに、日本には他にも、神戸北野異人館の

委員長退任挨拶

校正士になりました！

編集委員会前委員長 大関 亮子



「校正士認定証書」

心の準備も何もない突然の委員長就任から2年、皆様のおかげで、なんとか無事に「中継ぎ委員長」の役割を終えることができました。ありがとうございます。とつてごいました。

さて、新聞作成において地味に大変な作業は、いただいた原稿を紙面にあげた後の校正・校閲です。

まず校正会議で初校を修正し、その後も委員会外で2校、3校……とチェックを重ねて、毎回6校くらいまで地道に校正・校閲を続けます。

校正日が出る中、仕事の合間を縫って泣きながら行う（大げさ）、時間

1つである英国館の庭に、小さめのホームズ像がある。

銅像以外にも、映画のロケ地である愛媛県松山市など、現在も日本を含む

む世界各地でホームズの「聖地」は増え続けており、シャーロックアンの巡礼の旅は果てしなく続くのである。（この連載も果てしなく続く？）

デスク 吉田 正穂
記者 杉本 桃子
井上 晴彦
濱崎 亮
仲戸川 優樹
笠間 哲史
本多 麻紀

編集後記

例年5月号は、新執行部や新体制に関する記事が多く掲載されます。

その中でも本号で目を引くのは、6年前の5月号1面を飾った当会会長が、新たなチャレンジの結果、栄誉ある受賞出版に至ったお知らせです。

読まれた会員は皆さん絶賛されていますので、ネタバレに遭遇する前に早く読まねば！と筆者も気が急いでいます（笑）。

デスク 吉田 正穂
記者 杉本 桃子
井上 晴彦
濱崎 亮
仲戸川 優樹
笠間 哲史
本多 麻紀



Sherlock Holmes

私の赤い靴 特別版

「聖地」巡礼

会員 二川 裕之

巷では、アニメやドラマの「聖地」巡礼が話題になることが多い。我々シャーロックファンも同じ



軽井沢のホームズ像



公園前の標識